

令和8年度 全国安全週間に係る和歌山労働局長・ 田辺労働基準監督署長 合同安全パトロール

日 時 令和8年6月17日（水）
施 工 者 株式会社銭高組 大阪支社
工 事 名 阪和自動車道 高田山トンネル工事
場 所 和歌山県日高郡みなべ町東岩代～徳蔵



安全パトロールを実施したトンネル工事現場（坑口付近）



安全パトロールに当たって
挨拶を行う中山労働局長



施工者から工事内容や安全衛生への取組の説明を受ける様子



工事内容などの説明を受ける中山労働局長



トンネル内での作業の様子



トンネル内の作業の説明を受ける中山労働局長（左）
と山田労働基準監督署長（右）



安全パトロールの講評を行う山田労働基準監督署長



安全パトロールを行う中山労働局長

他の現場の模範となるような取組が多数ありました



熱中症対策として、各作業場単位でWBGT値を測定し、より厳しい独自基準を採用し運用（写真左）
トンネル内の制限速度を一目で認識できるようにプロジェクションマッピングを活用（写真中央）
粉じん対策のための大型送風機にトンネルクーラーを接続し、坑内環境を快適に保持（写真右）

おわりに

全国安全週間は、産業界での自主的な活動の推進と職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的として取り組んでいます。

全国安全週間を契機として、県内全域で、労働災害防止に向けた取組が積極的に展開され、それぞれの職場で働く皆様が、安全で、安心して働くことができる、そのような職場が構築されるよう、和歌山労働局としても労働災害防止に向けた指導・啓発活動を重点的に行ってまいります。